

様アルヲ以テ精米線人々同様前年度ノ標準ニ拠リ九  
 託、通り支給スルト共ニ尚其ノ他待遇改善ノ意味ニ於テ  
 本年度ヨリ寢具トシテ一人ニ對シテ薄團ニ枚ヲ支給シ之ニ對  
 シテハ白布ヲ用フルニトシ其ノ他ノ衛生設備ニ關シテハ最善ニ  
 注意ヲ払フモノ寢室設備ニ付テハ直ニ之ヲ拡張スルニ困難ナ  
 シテ本年ハ現状ノ俟トシ今後相當設備ヲ施スルニ何シテ  
 協議經リ直ニ之ヲ一般従業者ニ通告スルニトシ救濟會ニ  
 カ線人側ニ於テ之ニ關シ何事不満ヲ懷ケル模様ナリ平常  
 通牒業ニ居レリ  
 右友申（通）報候也

別記

種別	債金	副食物代	薄團代	合計
社八 雇主任意				
土米踏	百三十五匁	十一匁	六匁五厘	百三十五匁
米踏	百三十四匁			百三十四匁
上人	百一十匁			百一十匁
中人	八十五匁			百一十匁五厘
下人	八十匁			九十七匁五厘

機関部火夫其他ハ前年ノ通り  
 一月八回酒ニ合炭ヲ支給ス